

2025年3月期 決算説明資料



JTP 株式会社

Connect to the Future

2025年6月3日



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.

I. 事業概要



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.



JTP 株式会社

所在地

東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー14F

設立

1987年10月31日

社員数

462名（2025年3月31日時点）

事業内容

ICTシステム設計・構築・運用 / AIサービス開発
医療機器の輸入販売・保守

拠点

東京 / 大阪 / 福岡 / インド・デリー

上場市場

東証 スタンダード

事業領域



事業概要



➡➡ 4つのセグメントで事業を運営

デジタルイノベーション

■ 人財育成コンサルティング

- ・ 人財育成事業
- ・ IT技術の学習プラットフォーム (Learning Booster)

■ セキュリティ

- ・ 内部脅威対策
セキュリティ事業

■ DX開発

- ・ ThirdAI（サードアイ）を始めとするAI事業
- ・ ソフトウェア開発事業

ICT

■ システム設計・構築

- ・ ICTシステムの設計・構築事業

■ システム運用

- ・ ICTシステムの運用
- ・ リモート運用サービス (Kyrios/キリオス)

ライフサイエンス

- ・ 医療機器事業
- ・ 化学分析機器事業
- ・ ライフサイエンス分野のICT事業

その他（海外）

- ・ 海外事業
- ・ グローバルIT人財マッチングサービス「Reinforce HR」

※2024年3月期より新事業セグメントへ変更



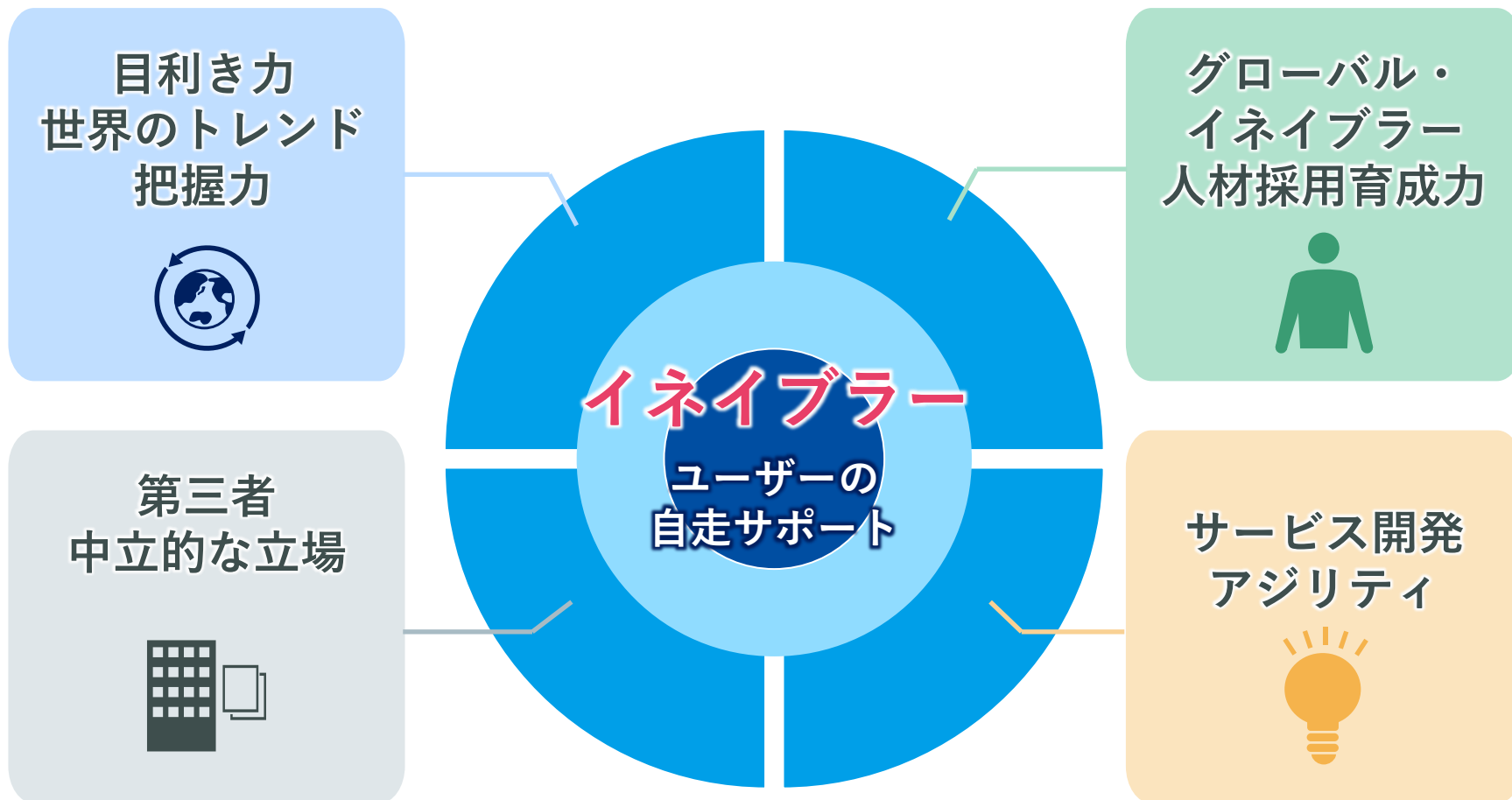
主なサービス概要



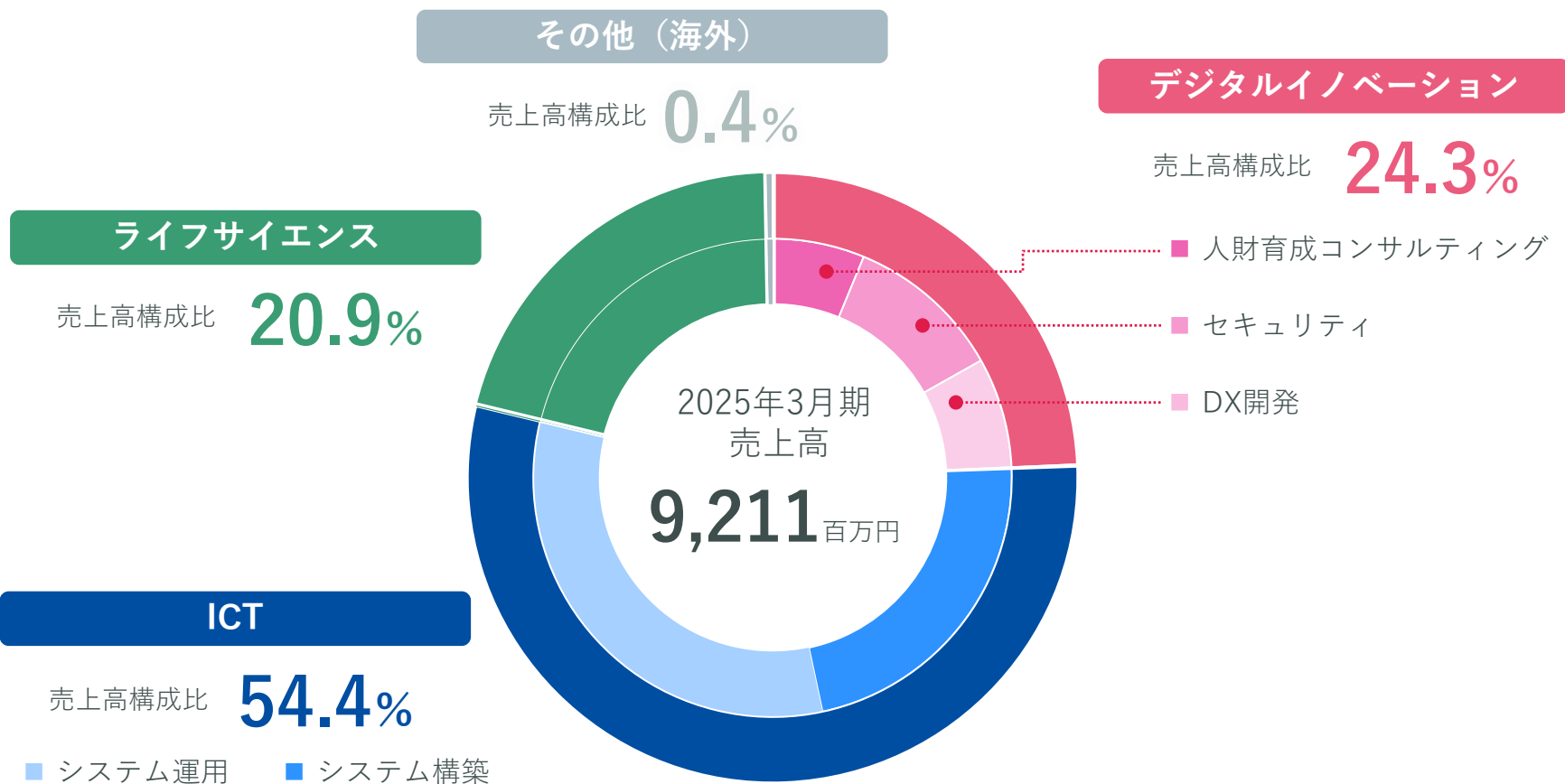
代表的なサービスとターゲット

	対象セグメント	サービス概要	ターゲット顧客
LearningBooster (ラーニングブースター)  Learning Booster	デジタルイノベーション ■ 人財育成コンサルティング	IT未経験者向け ITラーニング プラットフォーム	IT系派遣会社 (非IT業界からIT業界で活躍を 目指す人財向け)
Kyrios (キリオス)  Kyrios	ICT ■ システム運用	クラウド環境向け トータルサポートサービス	クラウド環境を利用する あらゆる企業 (特に中堅企業へ注力)
ReinforceHR (レインフォースエイチアール) 	その他 (海外) ■ 海外事業	グローバル IT人財紹介サービス	IT人材不足に悩む 企業規模問わず 国内企業全般
ThirdAI (サードアイ) 生成AIソリューション 	デジタルイノベーション ■ DX開発	生成AI 導入サービス	デジタルトランス フォーメーションを目指す 国内大手企業・地方自治体
内部脅威対策 セキュリティ 	デジタルイノベーション ■ セキュリティ	社内からの機密情報の 持ち出し等を監視	国内大手企業

強み（優位性）



売上高構成比



※2024年3月期より新事業セグメントへ変更



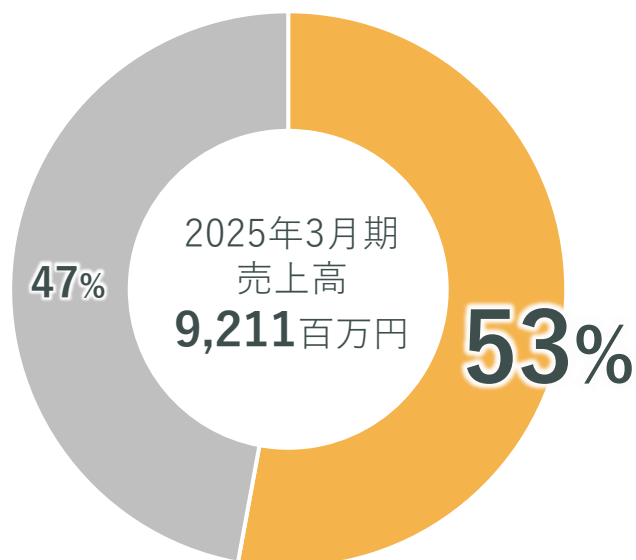
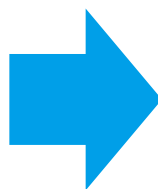
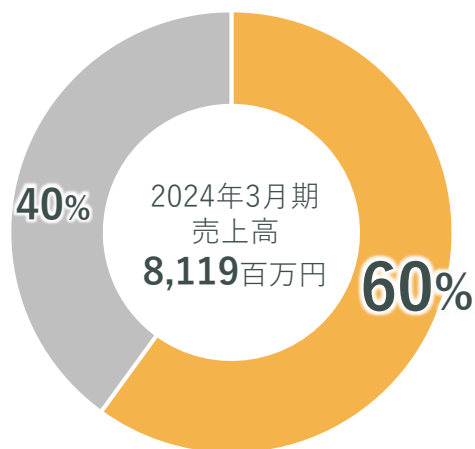
ストック型・フロー型ビジネス



ストックは前期比微増も、フローはシステム構築のスポット増加が貢献

ビジネスモデル別構成比

- ストック
- フロー



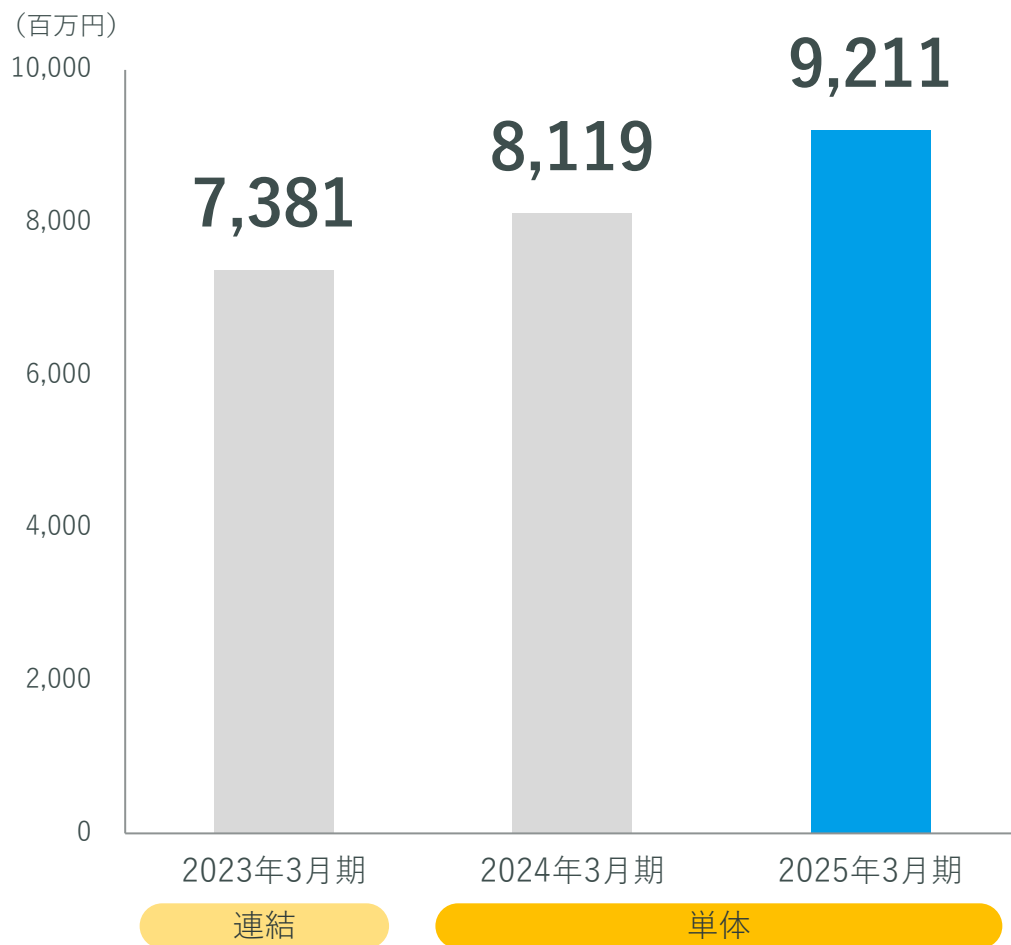
Ⅱ. 2025年3月期 決算実績

2025年3月期 決算のポイント



- ✓ ICT事業が牽引し、過去最高収益を達成
- ✓ 3期連続増配
- ✓ 8%以上の社員給与の昇給を実施

売上高

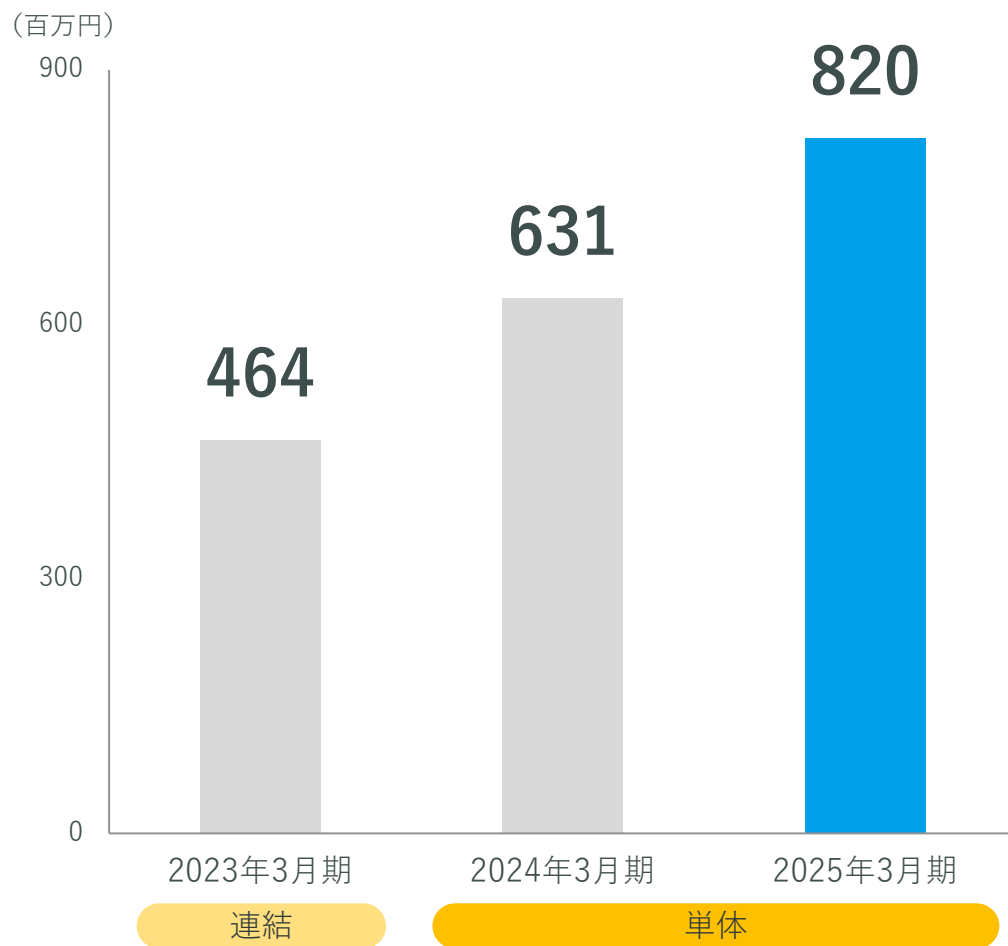


13.4%増収

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



営業利益

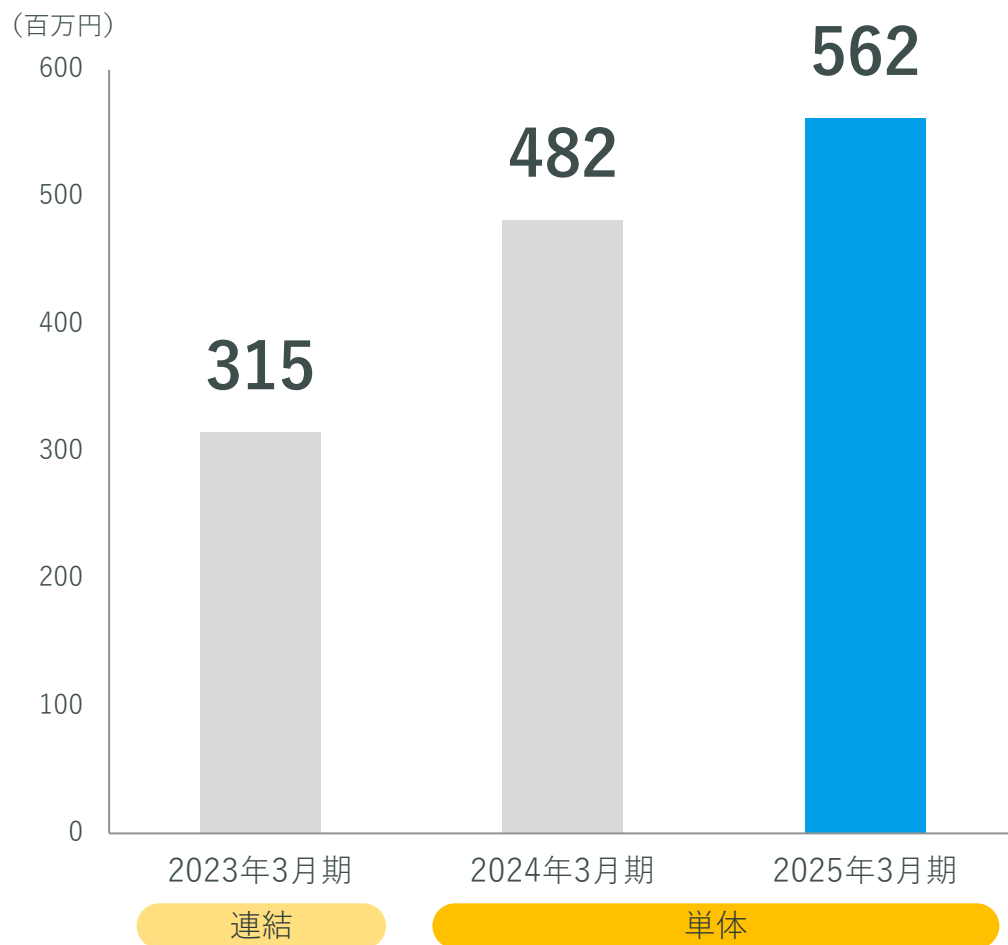


29.9%増益

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



当期純利益



16.6%増益

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



各事業セグメント売上高

(単位：百万円)		2024年3月期 通期	2025年3月期 通期		
事業セグメント	サブセグメント	実績	実績	前期比 (%)	増減額
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	551	573	+4.0%	+22
	セキュリティ	718	977	+36.1%	+259
	DX開発	532	686	+28.8%	+153
ICT	システム構築	1,540	2,059	+33.7%	+519
	システム運用	2,986	2,957	△1.0%	△29
ライフサイエンス		1,769	1,922	+8.7%	+153
その他		19	33	+70.5%	+14
合計		8,119	9,211	+13.4%	+1,091

各事業セグメント利益

(単位：百万円)		2024年3月期 通期	2025年3月期 通期		
事業セグメント	サブセグメント	実績	実績	前期比 (%)	増減額
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	141	147	+4.2%	+5
	セキュリティ	38	43	+13.2%	+5
	DX開発	△34	△ 10	-	+23
ICT	システム構築	287	528	+83.7%	+240
	システム運用	630	705	+11.9%	+74
ライフサイエンス		267	279	+4.6%	+12
その他		△10	△ 4	-	+6
全社		△688	△ 869	-	△ 180
合計		631	820	+29.9%	+188

セグメント別業績推移



デジタルイノベーション

人財育成ソリューション

- ・ Learning Boosterの拡販に苦戦

セキュリティ

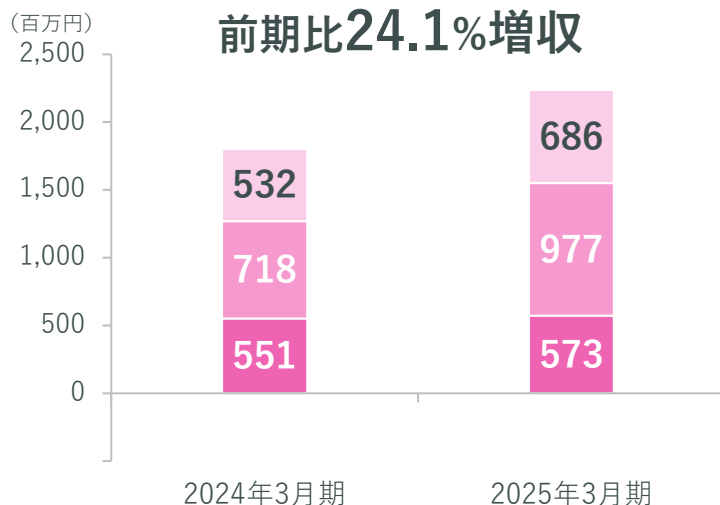
- ・ 内部脅威対策ソリューション好調

DX開発

- ・ ThirdAI導入企業100社達成

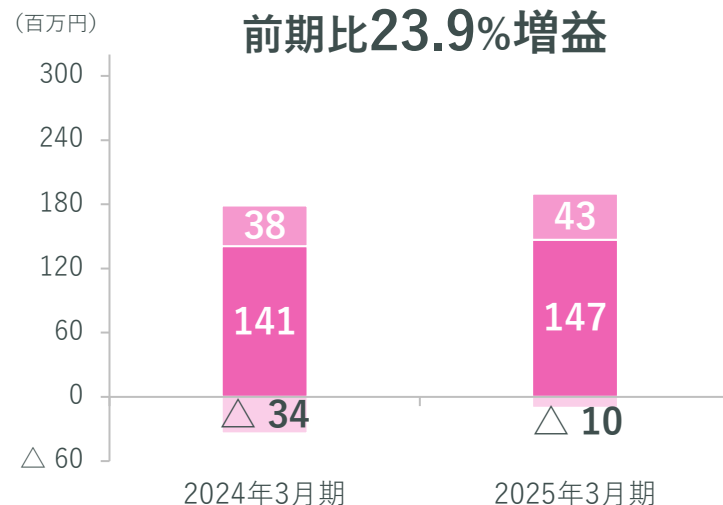
売上高

■ 人財育成ソリューション ■ セキュリティ ■ DX開発



セグメント利益

■ 人財育成ソリューション ■ セキュリティ ■ DX開発



セグメント別業績推移



ICT

システム構築

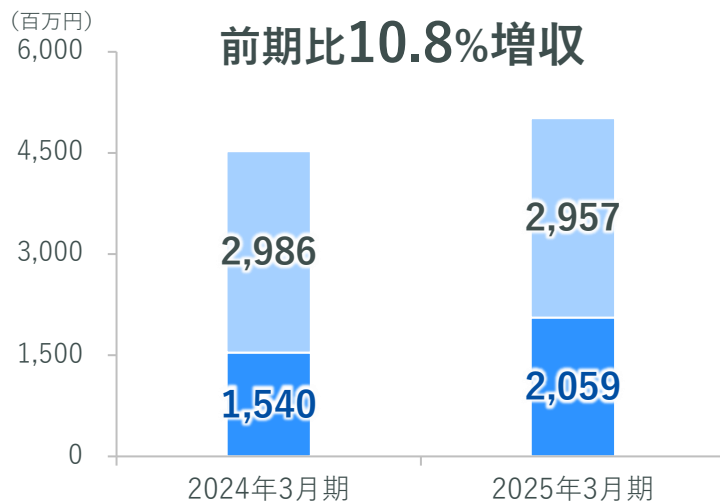
- クラウド関連とガバメントクラウドが好調

システム運用

- クラウド運用サービスKyrios（キリオス）が好調

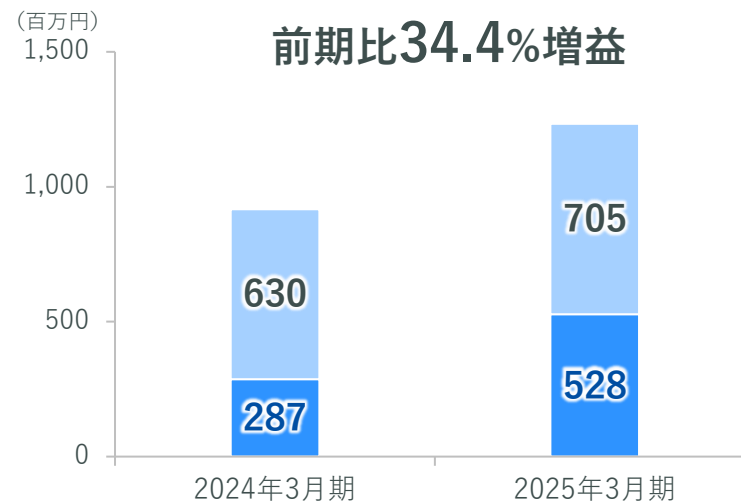
売上高

■ システム構築 ■ システム運用



セグメント利益

■ システム構築 ■ システム運用



セグメント別業績推移

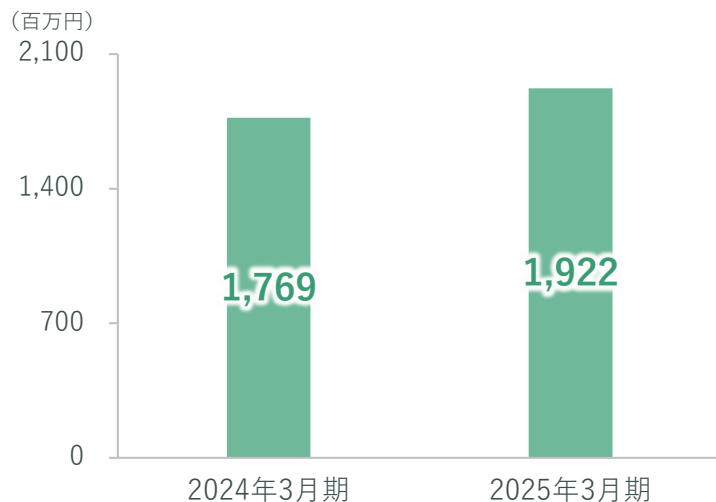


ライフサイエンス

- 病院・製薬会社向けICTサービスが好調
- 自社ソリューションサービスの開発にも着手

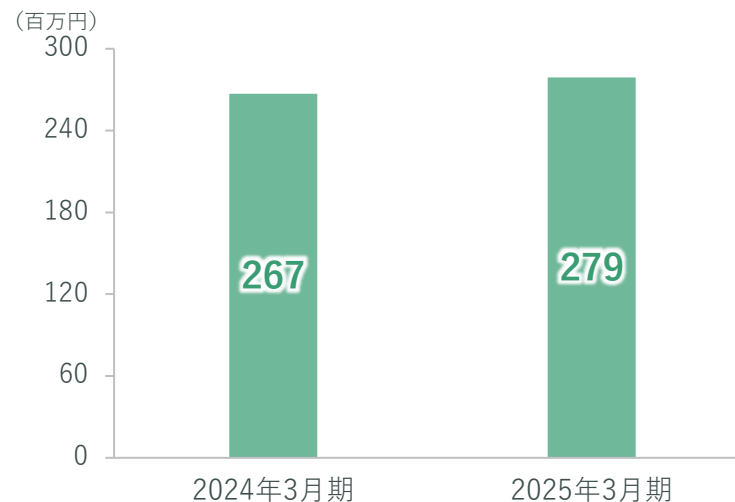
売上高

前期比8.7%増収



セグメント利益

前期比4.6%増益



セグメント別業績推移

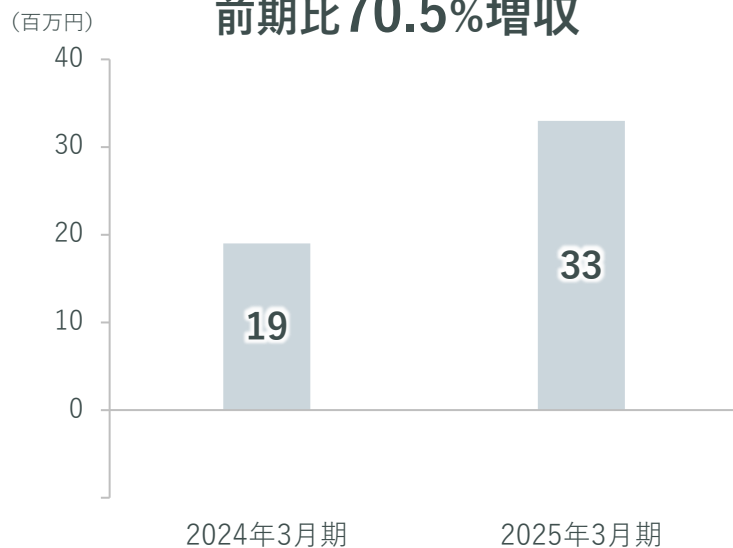


その他（海外事業）

- グローバル人財紹介サービス「Reinforce HR（レインフォースエイチアール）」が好調

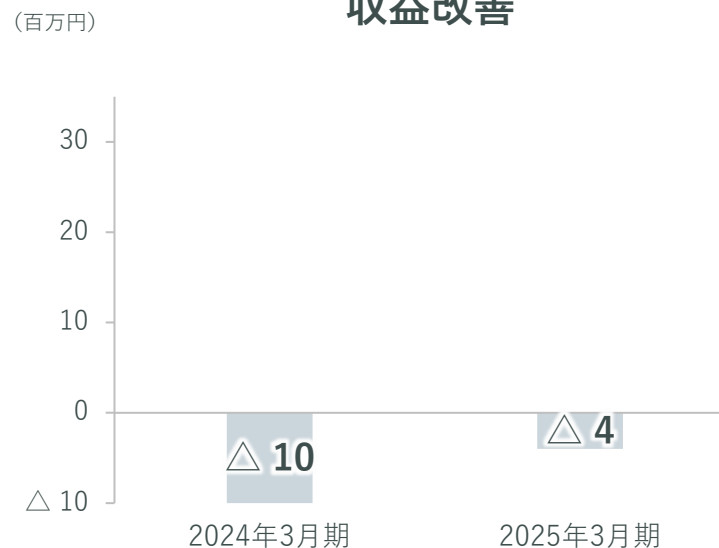
売上高

前期比70.5%増収



セグメント利益

収益改善



セグメント別業績推移



全社

- 社員給与昇給8.4%を実施
- 顧客企業の増加に伴い、営業管理ツールを導入



貸借対照表（B/S）



➡ 機動的な投資を実施できるよう高い自己資本比率を維持

(単位：百万円)		2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	前期比
現金及び預金		2,830	3,295	+16.5%
受取手形、売掛金及び契約資産		1,417	1,480	+4.5%
仕掛品		7	22	+207.8%
有形固定資産		113	106	△6.0%
無形固定資産		111	54	△51.4%
投資その他の資産		509	528	+3.9%
資産合計		5,365	5,911	+10.2%
流動負債		1,346	1,506	+11.9%
固定負債		713	749	+5.0%
負債合計		2,060	2,255	+9.5%
株主資本		3,304	3,655	+10.6%
純資産合計		3,304	3,655	+10.6%
負債・純資産合計		5,365	5,911	+10.2%

キャッシュ・フロー (C/F)



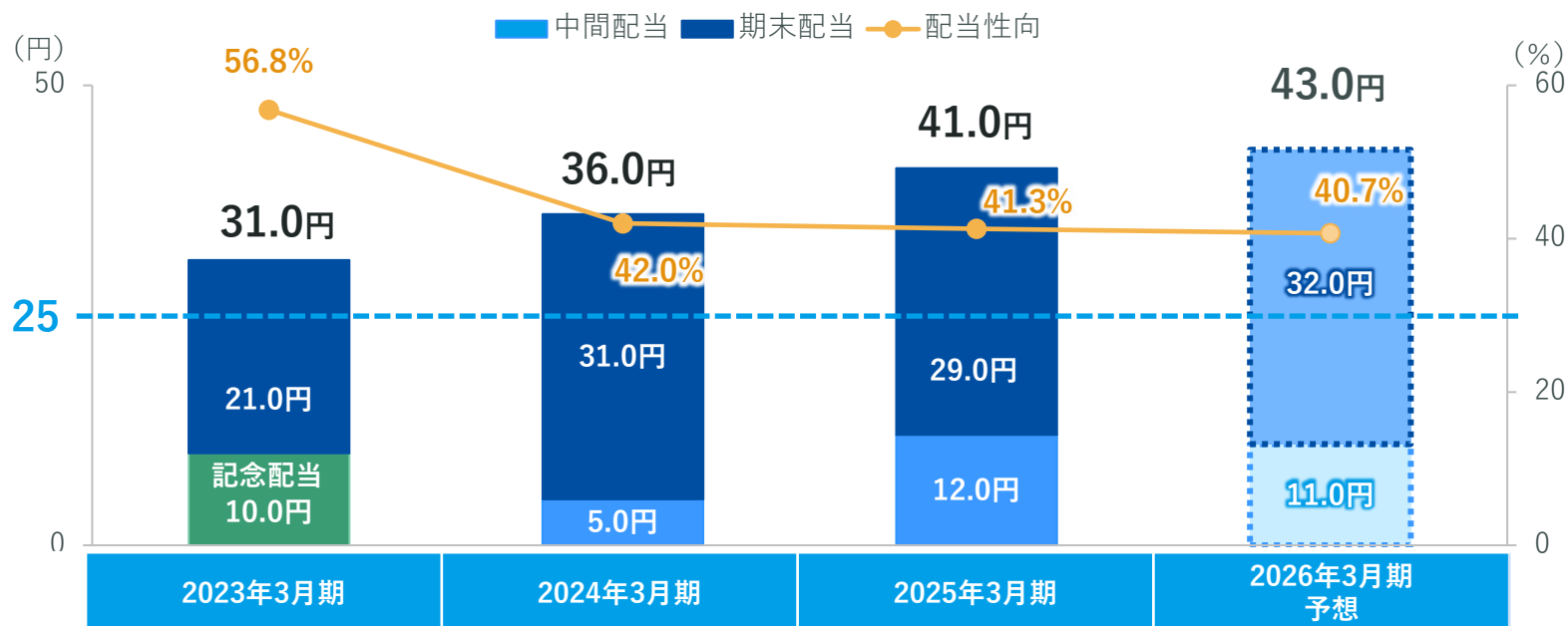
➡➡ 現金及び預金が増加したことによる変動

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	前期比
(単位：百万円)			
営業活動によるキャッシュ・フロー	548	776	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103	△ 70	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△145	△ 242	△96
現金及び現金同等物の期首残高	2,530	2,829	298
現金及び現金同等物の期末残高	2,829	3,292	463

株主還元



≫ 高水準の配当を維持し、3期連続増配を実施



	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期 予想
配当金(年間)	31.0円	36.0円	41.0円	43.0円
(期末配当)	21.0円	31.0円	29.0円	32.0円
(中間配当)	10.0円 (記念配当)	5.0円	12.0円	11.0円
配当性向	56.8%	42.0%	41.3%	40.7%

The background of the slide is a composite image. On the left, there is a blue-tinted graphic overlay featuring various digital data elements such as line charts, bar graphs, a globe, and circular progress indicators. This graphic is superimposed on a photograph of a city skyline, likely Tokyo, with numerous skyscrapers and a dense urban area. The right side of the slide is a plain white background.

Ⅲ. 2026年3月期 業績予想

今期は”AI Agent元年”

➡➡ AIが更に業務の自動化に利活用が進む時代に！



AIエージェントが利活用される現場

≫ あらゆる業界、業務でAI利活用されるが時代へ



弊社AIの取り組み

- ✓ AIドリブン企業への変革: AIによる”爆速”生産性向上
- ✓ AI知見をサービスに展開: AI 導入・定着サービスに着手
- ✓ BPO・コンサルティング企業との提携:
第1弾:Cognizant社との提携を実施 (5/13発表)

2026年3月期 全社施策の概要



AI、データ、セキュリティ分野の
自社ソリューションサービスのリリースを加速



グローバル人材の採用・コンサルタントの育成強化



マーケティング強化



第3次中期経営計画の策定に着手

2026年3月期 決算予想サマリー



▶▶ 前期水準を維持し、自社ソリューションサービス拡販を目指す
営業・マーケティング組織と基盤強化への投資

(単位：百万円)	2025年3月期 通期	2026年3月期 通期	
	実績	予想	前期比 (%)
売上高	9,211	9,632	104.6%
営業利益	820	830	101.2%
経常利益	828	830	100.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	562	600	106.6%

各事業セグメント売上高予想

(単位：百万円)		2025年3月期 通期	2026年3月期 通期	
事業セグメント	サブセグメント	実績	予想	前期比（額）
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	573	562	△11
	セキュリティ	977	1,000	+22
	DX開発	686	826	+139
ICT	システム構築	2,059	2,148	+88
	システム運用	2,957	3,004	+46
ライフサイエンス		1,922	2,057	+135
その他		33	34	±0
合計		9,211	9,632	+421

各事業セグメント利益予想

(単位：百万円)		2025年3月期 通期	2026年3月期 通期	
事業セグメント	サブセグメント	実績	予想	前期比（額）
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	147	110	△37
	セキュリティ	43	65	+ 22
	DX開発	△10	49	+ 59
ICT	システム構築	528	655	+ 127
	システム運用	705	685	△20
ライフサイエンス		279	290	+11
その他		△4	△4	± 0
全社		△869	△1,023	△153
合計		820	830	+ 10

セグメント別業績推移予想



デジタルイノベーション

人財育成ソリューション

- Learning Boosterの販売強化

セキュリティ

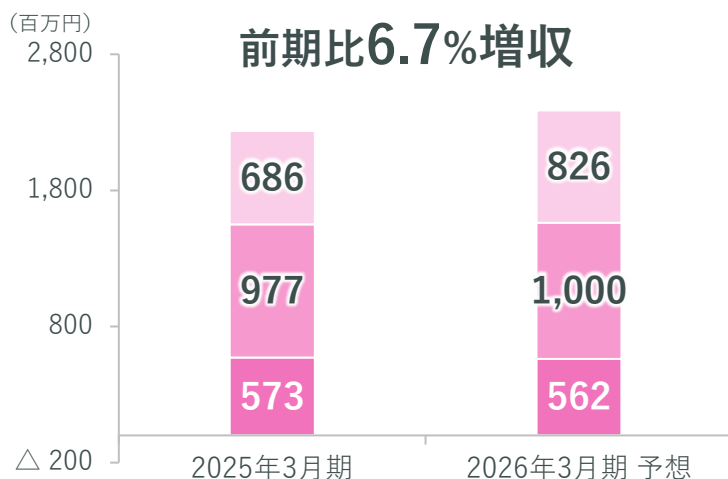
- 内部脅威対策ソリューション拡大

DX開発

- 生成AI関連の新規拡大と既存顧客の深耕

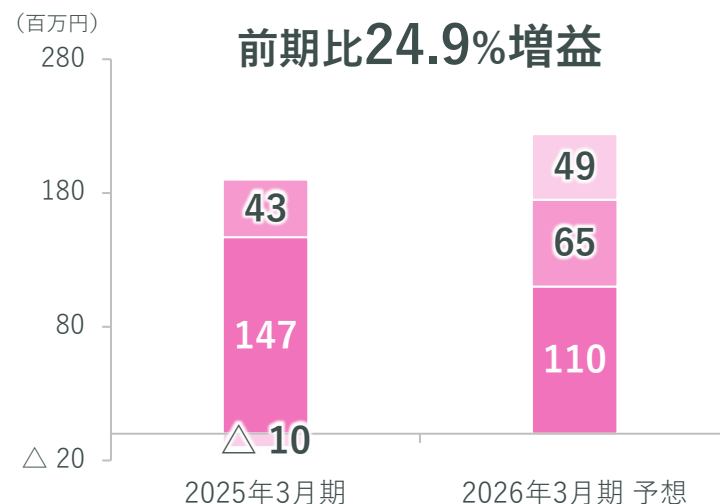
売上高

■ 人財育成ソリューション ■ セキュリティ ■ DX開発



セグメント利益

■ 人財育成ソリューション ■ セキュリティ ■ DX開発



セグメント別業績推移予想



ICT

システム構築

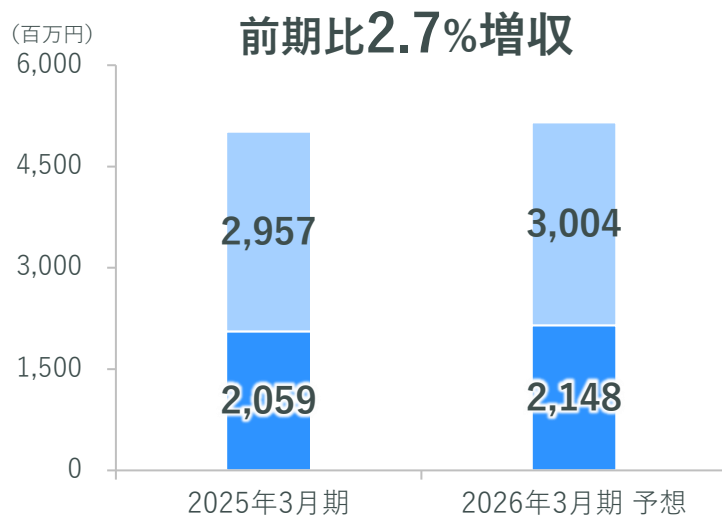
- ガバメントクラウド拡大

システム運用

- クラウド運用サービスKyrios（キリオス）拡大

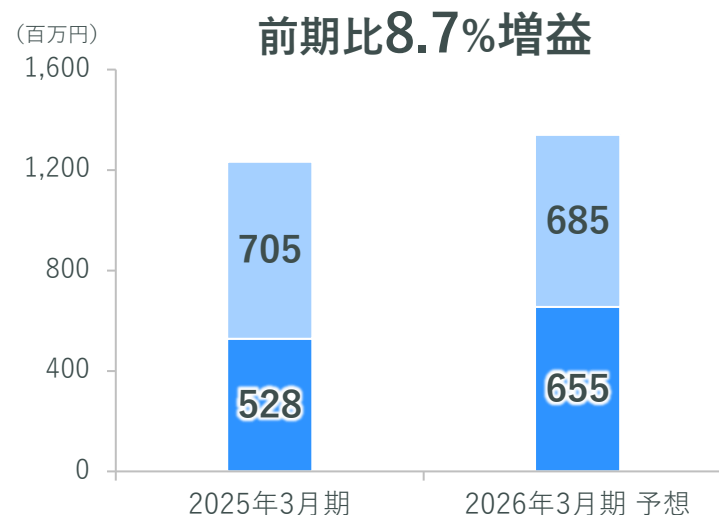
売上高

■ システム構築 ■ システム運用



セグメント利益

■ システム構築 ■ システム運用



セグメント別業績推移予想

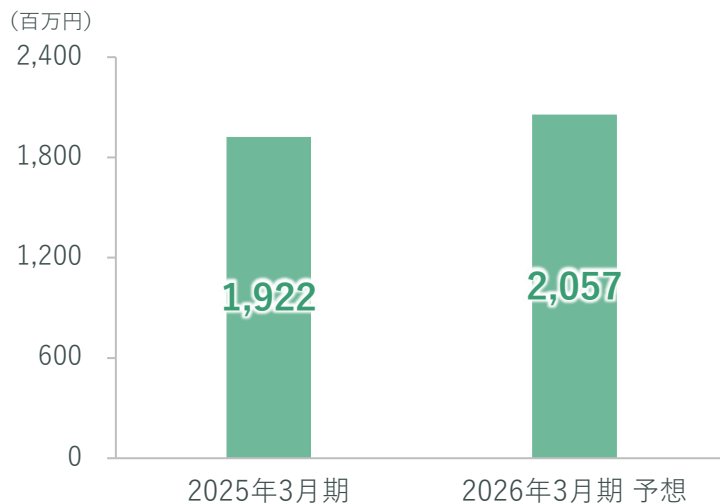


ライフサイエンス

- 病院・製薬企業向けのICTサービスの拡大
- 自社ソリューションサービス開発注力

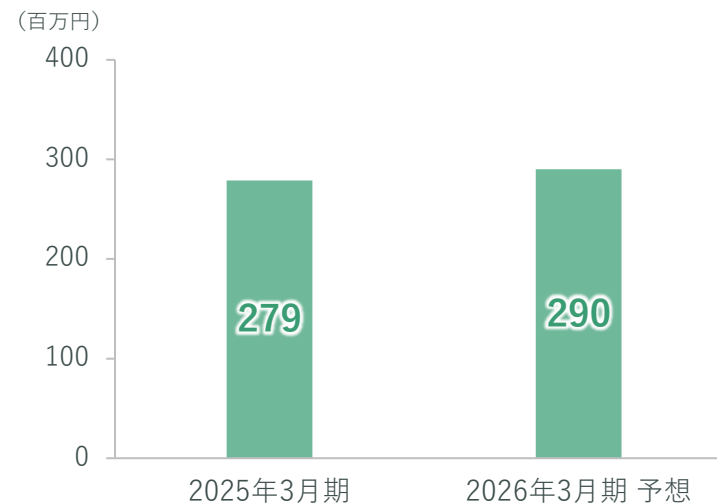
売上高

前期比7.0%増収



セグメント利益

前期比3.9%増益



セグメント別業績推移予想

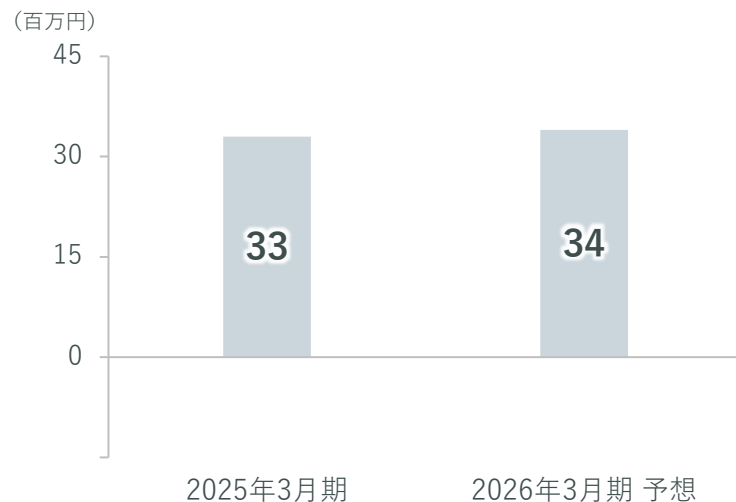


その他（海外事業）

- Reinforce HRの販売は継続
- インド支店のコストも前年並みを想定

売上高

前年同期並み



セグメント利益

前年同期並み



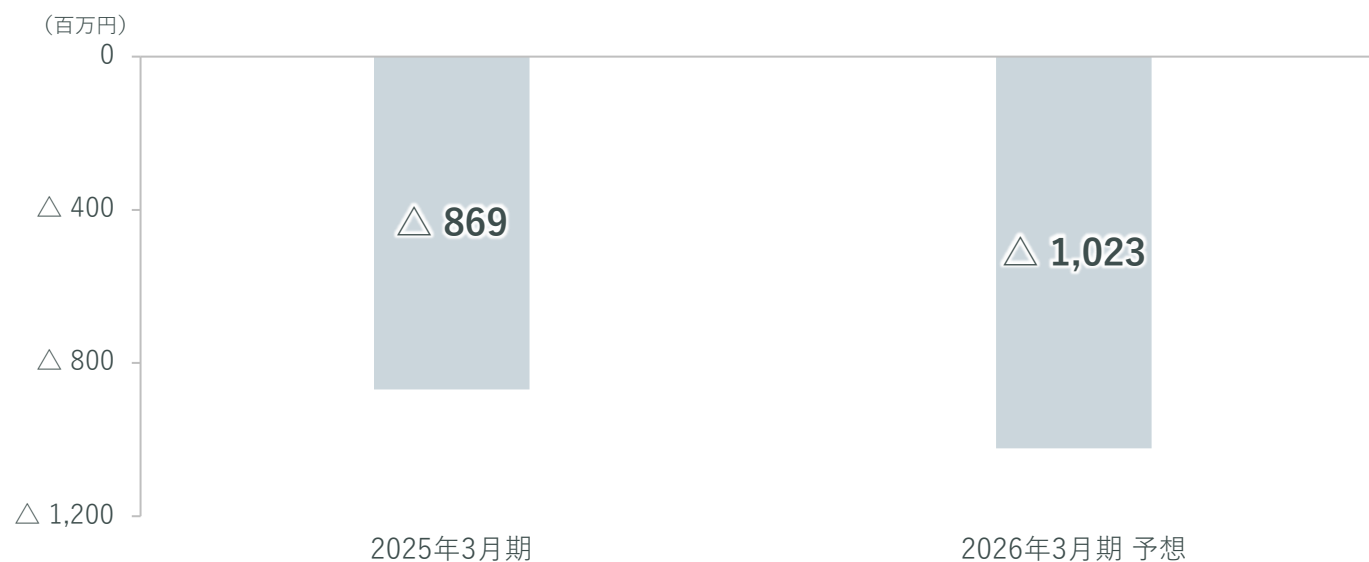
セグメント別業績推移予想



全社

- 営業組織の強化
- 社員給与の更なる昇給を実施
- マーケティング強化

販管費が増加





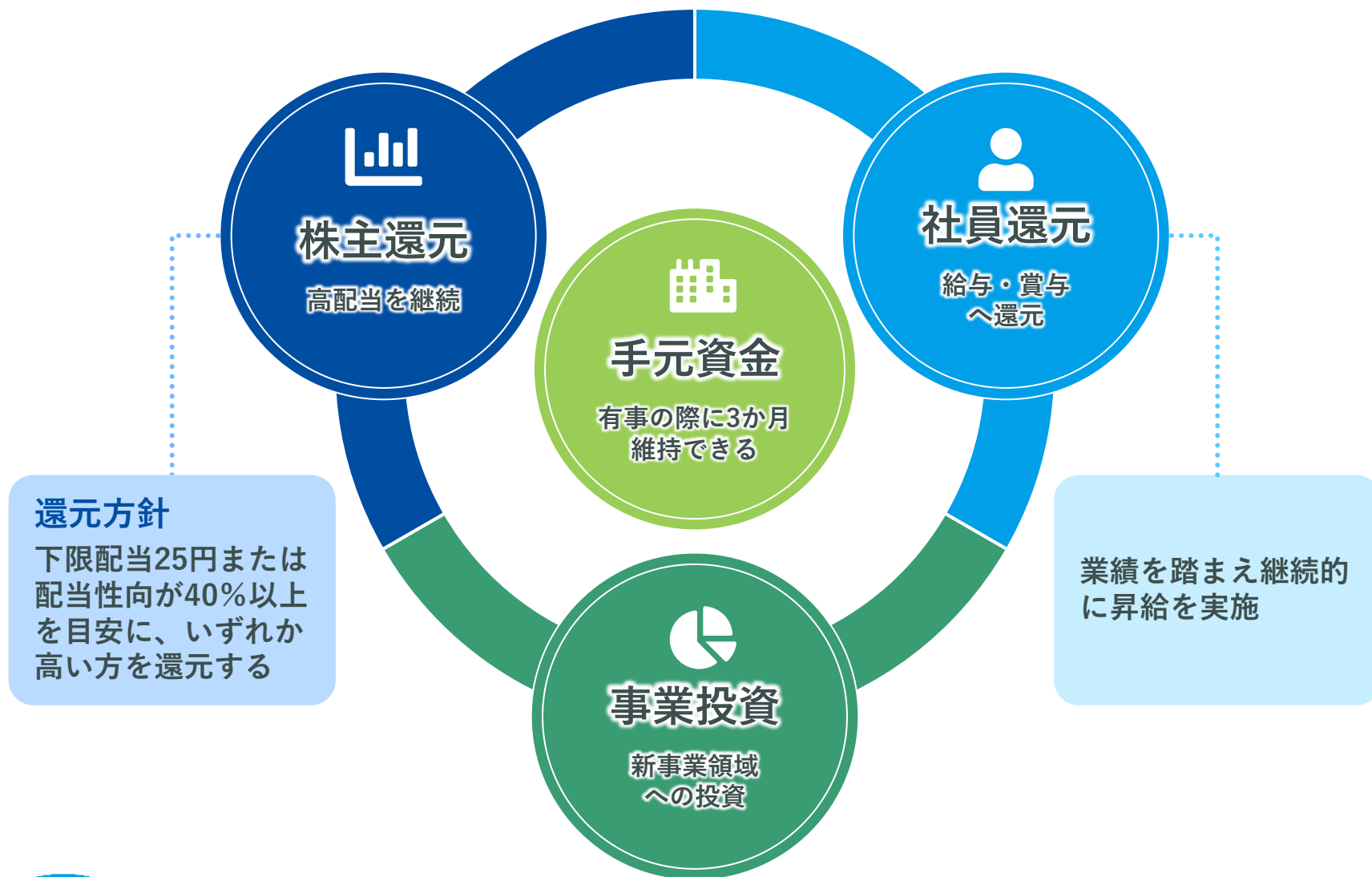
IV. 第2次中期経営計画 の進捗状況

第2次中期経営計画の定量目標

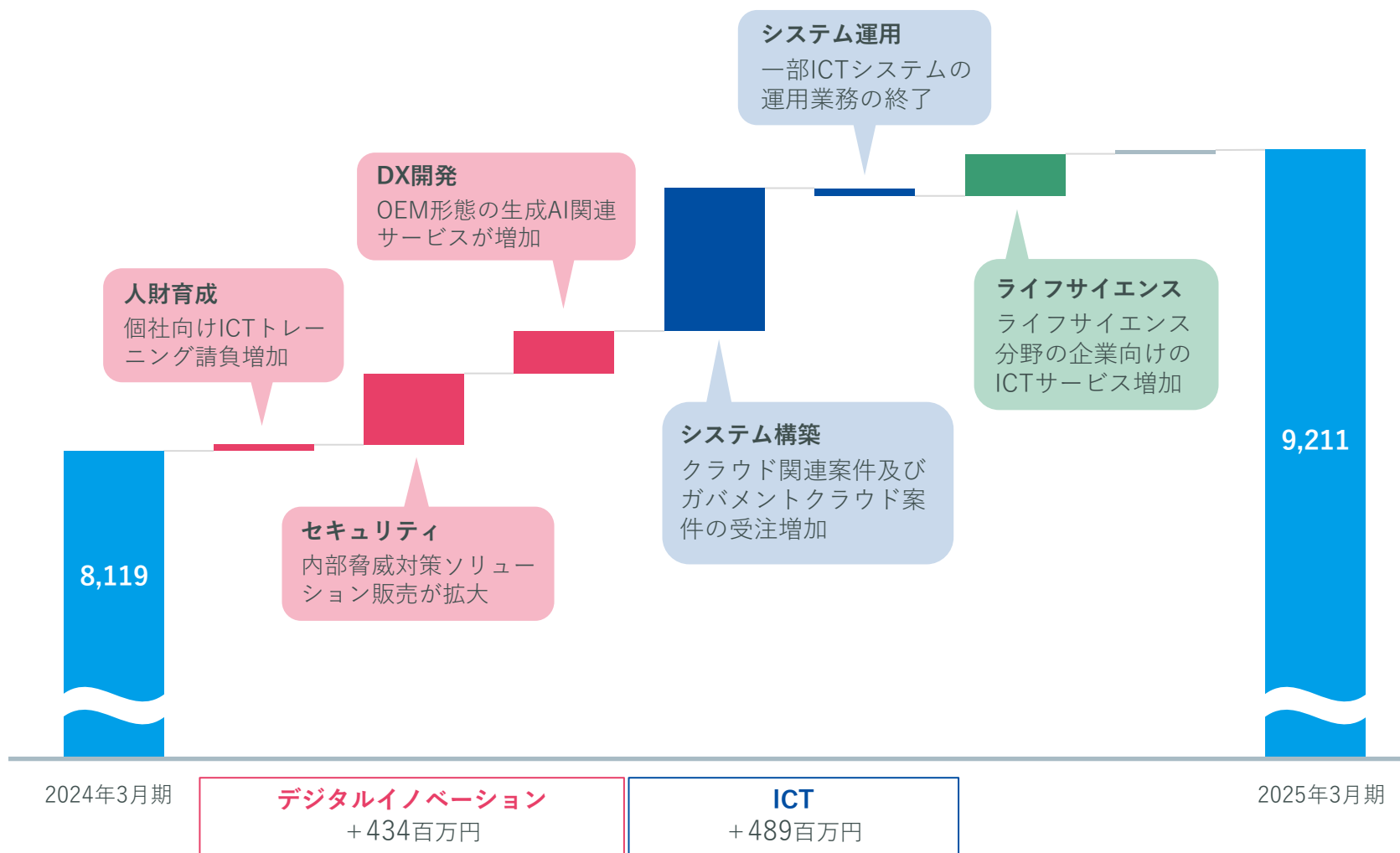
(単位：億円)	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2027年3月期 計画
売上高	73	81	92	96.3	92~100
営業利益	4.6	6.3	8.2	8.3	7.1~10
営業利益率 (%)	6.3	7.8	8.9	8.6	7.7~10.0

V. 参考資料

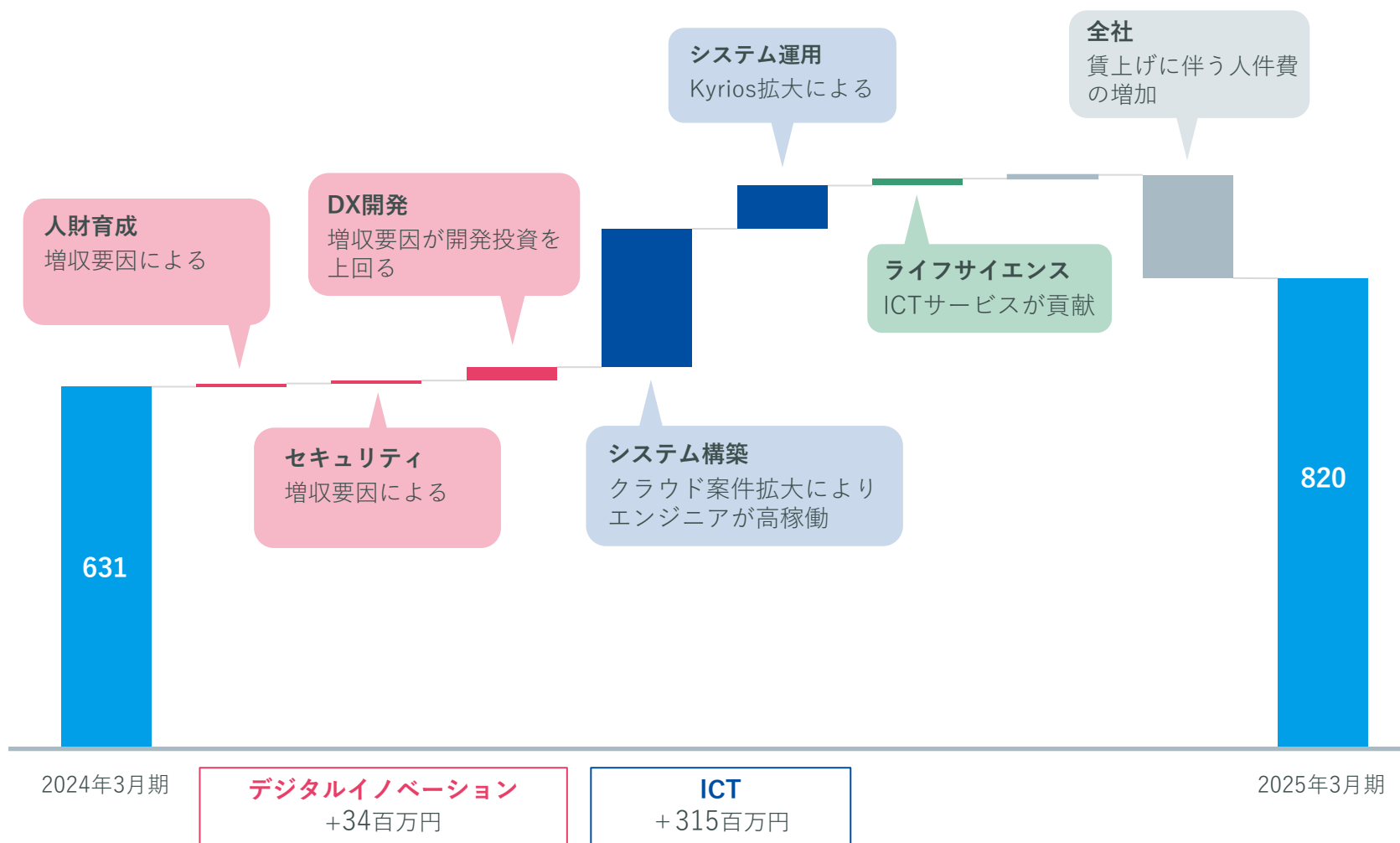
財務戦略（再掲）



売上高（増減分析）



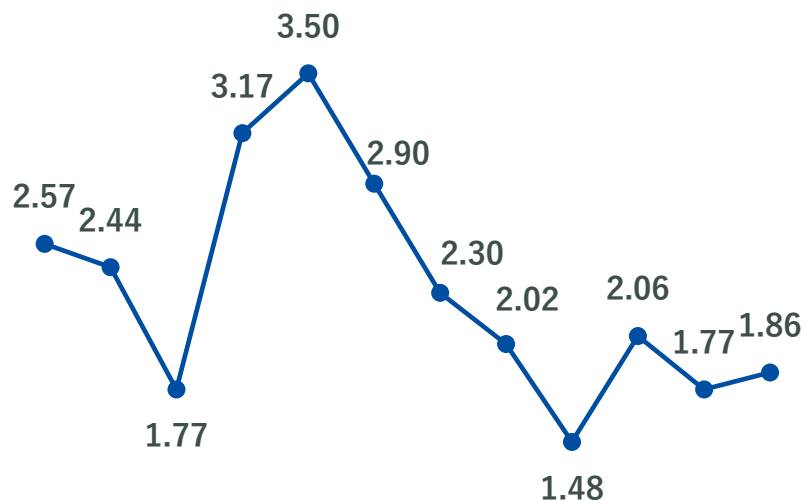
営業利益（増減分析）



企業価値向上にむけて（現状分析）

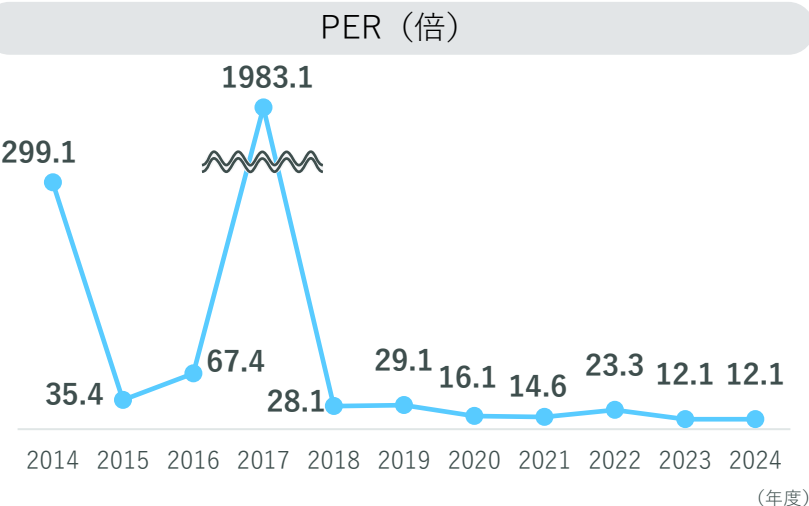
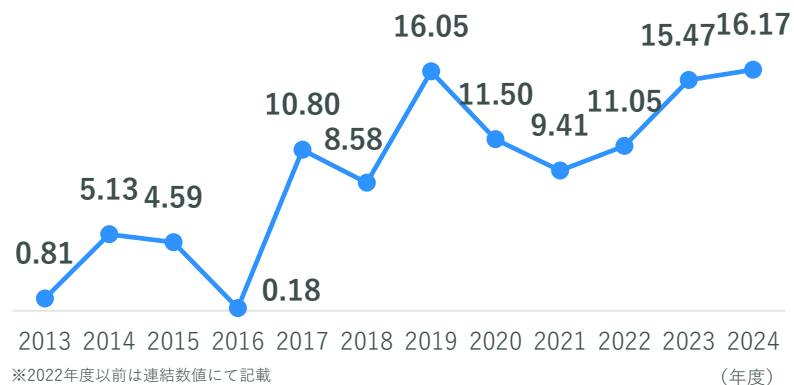


PBR（倍）

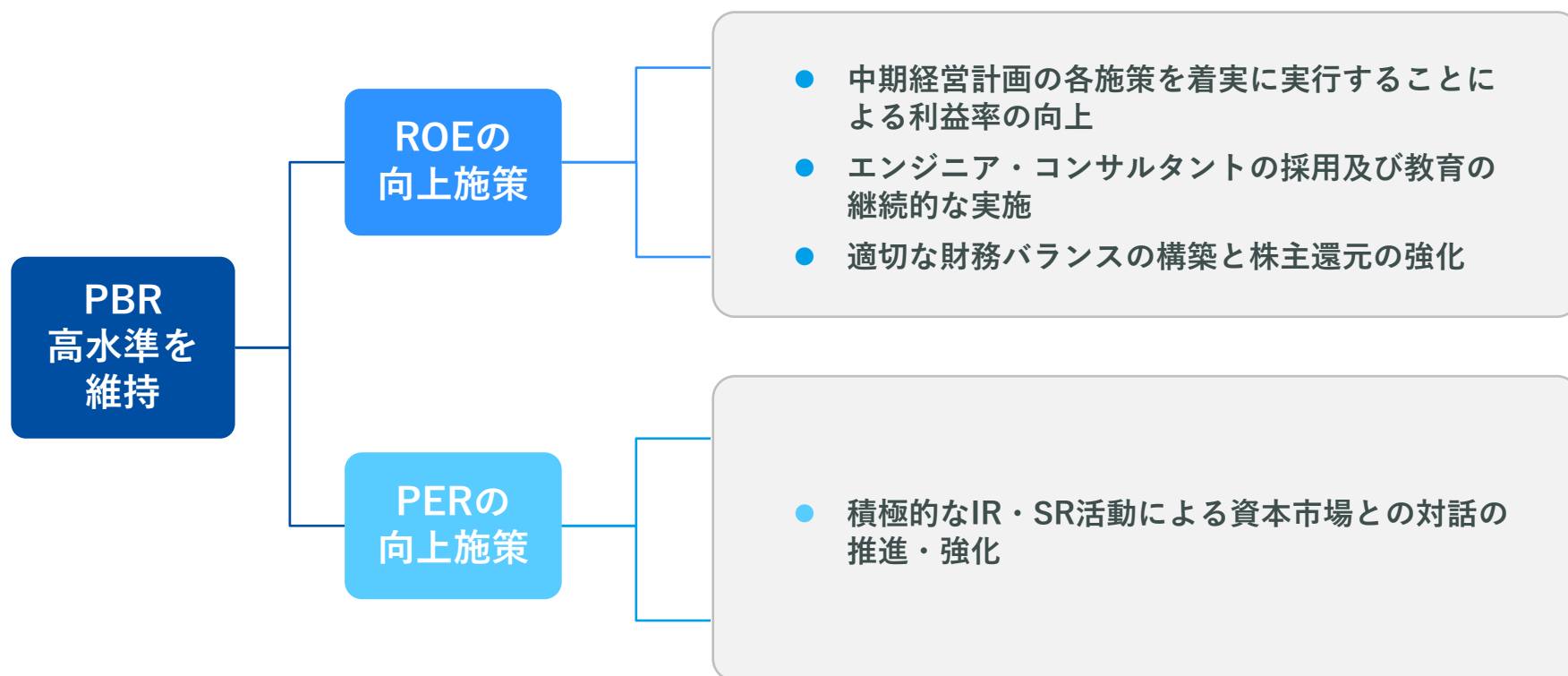


2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024
(年度)

ROE※（％）



PBR1.0倍超の水準を維持



ストック型・フロー型ビジネス



セグメント別ビジネスモデルの売上状況

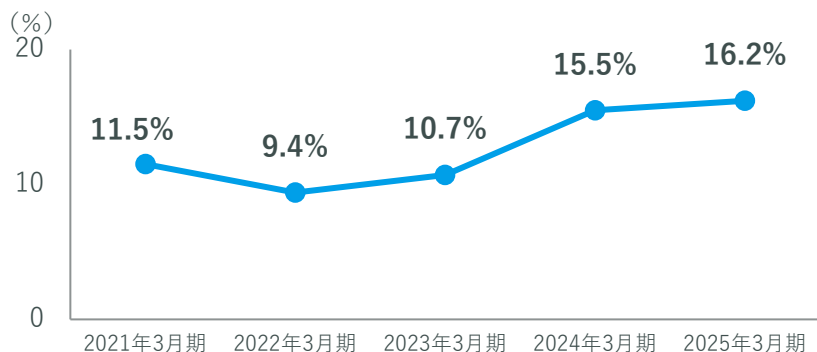
		2024年3月期		2025年3月期		ストックビジネスの定義
(単位：％)		売上構成比		売上構成比		
事業セグメント	サブセグメント	ストック	フロー	ストック	フロー	
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	70%	30%	67%	33%	自社サービス（GAIT/Learning Booster）と一部アウトソーシ ング契約
	セキュリティ	100%	0%	100%	0%	内部脅威対策関連サービス
	DX開発	100%	0%	76%	24%	ThirdAI関連サービス
ICT	システム構築	16%	84%	0%	100%	一部期間固定契約
	システム運用	100%	0%	100%	0%	ICTシステムの常駐運用サービス、 Kyriosサービス
ライフサイエンス		3%	97%	3%	97%	医療ICTの一部直接契約
その他		0	100%	53%	47%	

過去5期指標推移



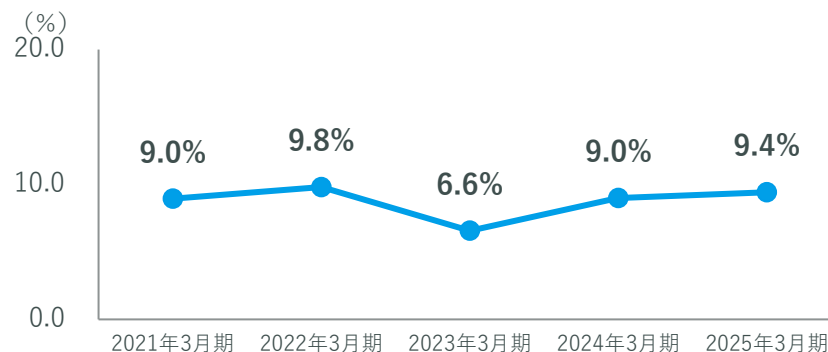
直近5期で、一定の自己資本比率を維持しながら、着実に利益を生む体質を構築。
今後もこの水準を維持していく方針

ROE（自己資本利益率）



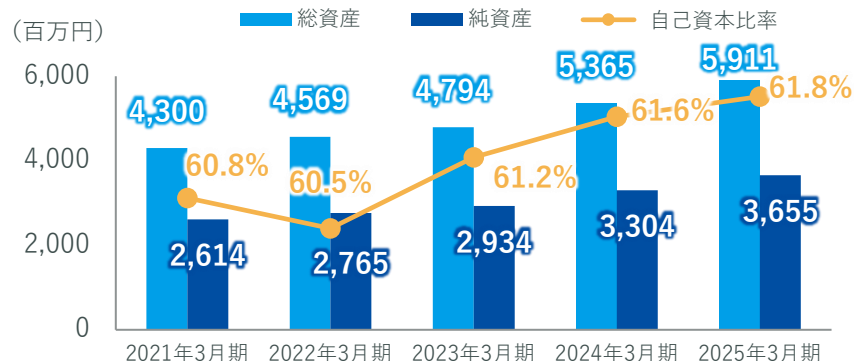
※出所：NIR提供データを弊社にて加工

ROA（総資産利益率）

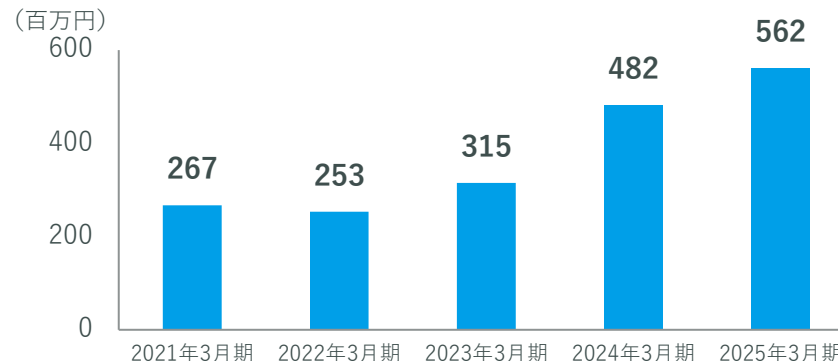


※出所：NIR提供データを弊社にて加工

総資産・純資産・自己資本比率 (%)



当期純利益



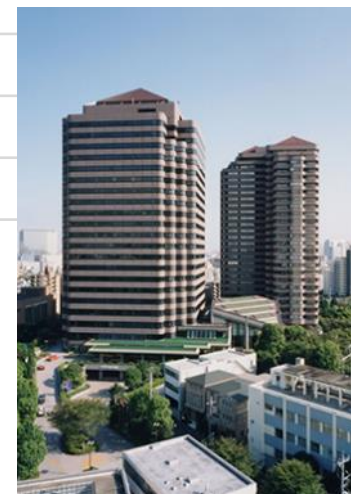
※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



会社概要



会社名	JTP株式会社 JTP Co.,Ltd.
本社	東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー 14階
国内拠点	栃木、東京(本社)、大阪、福岡
海外拠点	インド支店
施設	トレーニングセンター ・ 御殿山トレーニングセンター (東京・品川) テクニカルラボセンター ・ 東京テクニカルラボセンター (東京・五反田) ・ 関西事業所テクニカルセンター (大阪・吹田)
資本金	795,475,000円
設立	1987年10月31日
従業員	462名(2025年3月31日現在)
上場市場	東京証券取引所スタンダード 証券コード：2488 (2006年6月上場)
認定パートナー	Amazon Web Services APN アドバンスドコンサルティングパートナー IBM Silver Business Partner Microsoft Cloud Platform Gold コンピテンシー SoftBank AI エコシステム・パートナー LINE 公式パートナー



沿革



1987年	10月	日本サード・パーティ株式会社 設立
1992年	4月	本社にトレーニングセンタを設置、教育事業に進出
1994年	7月	東京テクニカルセンタを設置（現：東京テクニカルラボセンタ）
1994年	11月	ライフサイエンス部門で化学分析機器サービス事業に進出
2003年	3月	ライフサイエンス部門で医療機器サービス事業に進出
2006年	6月	ジャスダック証券取引所に株式を上場
2011年	8月	ライフサイエンス部門で放射線事業（放射性物質測定機器の取り扱い）を開始
2012年	1月	放射能プレミアムドックセンタを開設
2012年	10月	世界標準のITスキルアセスメントテスト「GAIT」の提供を開始
2013年	6月	デジタルマーケティング事業に進出、「Wayin（ウェイイン）」の提供を開始
2014年	11月	グローバルIT人材育成支援の一環として、全国統一学生ICTテストにGAITの提供を開始
2015年	1月	ロボティクス事業に進出、ヒューマノイドロボット「NAO」に関するサービスを開始
2016年	11月	JTPインテグレーションセンタを開設
2017年	6月	AI事業に進出、「Third AI（サードアイ）」の提供を開始
2019年	4月	インド支店を開設し、インドでの事業展開を開始
2020年	5月	日商エレクトロニクス株式会社と資本業務提携を開始
2020年	12月	アースアイズ株式会社と資本業務提携を開始
2021年	4月	社名を「JTP株式会社」に変更



財務データ推移



(単位：百万円)

	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
売上高	4,661	4,743	4,634	4,748	5,472	6,245	6,310	7,040	7,381	8,119	9,211
売上原価・ 営業原価	3,902	3,918	3,731	3,746	4,408	4,998	5,197	5,818	6,046	6,584	7,342
売上総利益	759	824	902	1,001	1,063	1,246	1,112	1,221	1,335	1,534	1,868
販売費及び 一般管理費	582	587	707	749	824	775	761	785	870	903	1,048
営業利益	177	237	195	251	238	470	351	435	464	631	820
経常利益	191	234	136	258	247	483	382	470	476	665	828
当期純利益	90	81	3	184	154	309	267	253	315	482	562

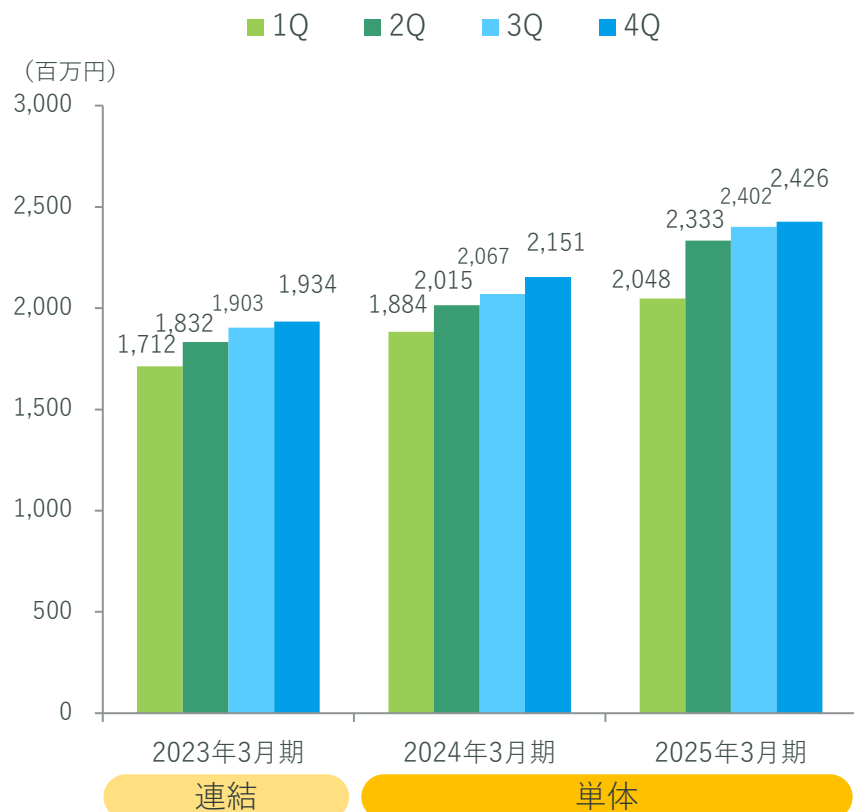
※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



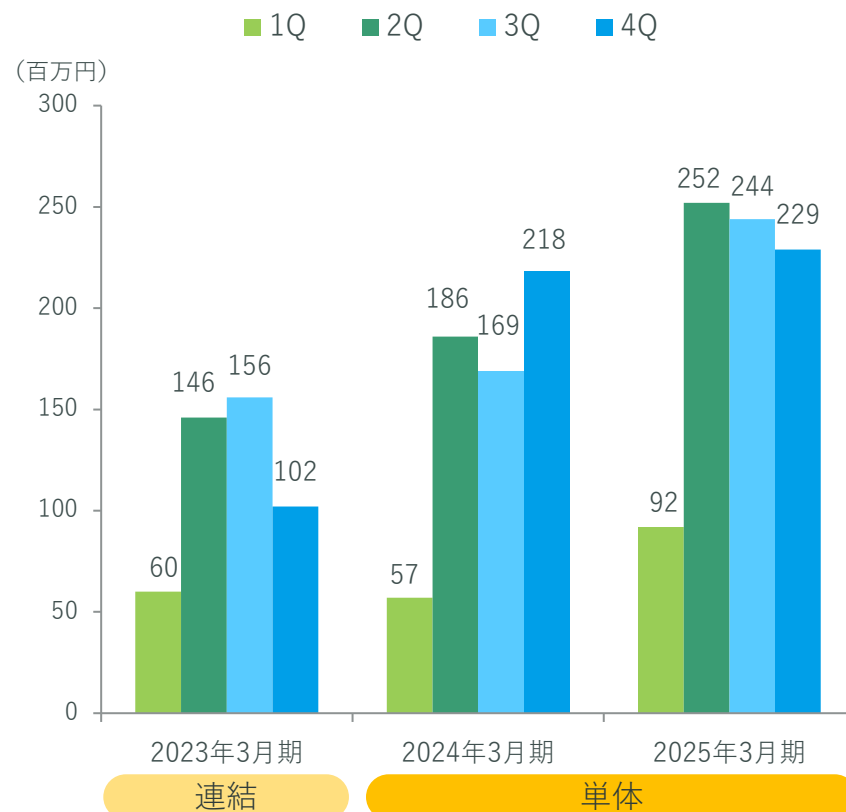
四半期別売上高・営業利益推移



売上高



営業利益



※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります





Connect to the Future

JTP 株式会社

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.